

瓦版

# ICHIKINOHU

地域おこし協力隊

Vol. 02

地

域

お

か

し

隊

し

# 新協力隊員 3人

## ご紹介！

地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化が著しい地方で、「地域社会に貢献したい」、「都会を離れて地方で生活したい」、「人とのつながりを大切に生きていきたい」など都市部に住む人たちが様々な理由で豊かな自然環境や歴史、文化などが恵まれた地方へ移住し、地域の皆さんと活性化に取り組み制度です。



猪股 正光  
【一戸町出身】

今年1月に着任した猪股正光です。公営塾を担当します。生まれも育ちも一戸町ですが、大学からは一戸町を離れ、退職してからのUターン組です。

20代、30代の若い世代が中心の「地域おこし協力隊」、他市町村のフレッシュなイメージからすると異色な存在ですが、少しでも一戸町の力になればと思っています。

一戸町の公営塾は、開設して3年が経ち、その4年目以降を担うことになりました。ICTに積極的に取り組んでおり、国の施策方針で子どもたちが一人一台タブレットを持つ時代になりました。



▶ 寄り添って児童の成長をサポートします



▲ zoom を使用しセミナー受講する猪股さん

ICT機器をうまく使いながら、子どもたちの力を伸ばしていく時代になっています。このような時代の流れに公営塾としてどう応えていくかが大きな課題です。学校と連携を図りながら、自分の頭で考え、自分の言葉で話すことのできる子どもたちの育ちを支援していきたいです。今日も公営塾には、防寒着に身を包んだ子どもたちがやってきます。そして「こんにちは」。とやる気に満ちた元気なあいさつが、教室に心地良く響いています。



ケンジ 小林 健司  
【群馬県出身】

はじめまして。群馬県の高崎市から移住した小林健司です。

現在、公営塾の運営をミッションとして活動しています。毎日遅くまで勉強している子どもたちの姿を見て刺激をもらっています。子供たちが楽しみながら勉強できる環境づくりに取り組んでいきます。

昨年12月に一戸町に引っ越して来て、冬の寒さに驚いています。水抜きやスノーブラシ、長靴など雪国での生活に欠かせないものを知らなかった私は恥ずかしい反面、嬉しさも感じています。



▶ 趣味のランニングで町内を駆け巡ります



小寺 昭二  
【一戸町出身】

今年1月から一戸町地域おこし協力隊として着任した、小寺昭二です。

私の生まれは一戸町の岩館です。子どものころは御所野遺跡周辺の畑でよく土器集めをして遊んでいました。当時の町内はお祭りや花火大会、盆踊りなどで賑わっていました。今でも昔の楽しい思い出が懐かしく思い出されます。

私は盛岡で調理の仕事に携わっておりました。協力隊としてのミッションは「食」を活用した地域おこしです。



▶ イタリア料理のニョッキを調理する小寺さん



▲ シェフの経験を活かし地域の食材を輝かせます

一戸町の洗練された農作物、乳製品などを使った、メニューの開発や発信を通して、町の活性化に協力していきたいと思っています。今は、新型コロナウイルスの感染拡大で飲食関連の業種は非常にきびしい状況にあります。しかし、御所野遺跡が世界遺産に登録されれば国内外から多く観光客も訪れ町も賑わう事と思います。私たち協力隊も微力ではありますが、地域のために活動していきますので、よろしくお願いします。

今までの冬のイメージはたまに雪が降るといった感じでしたが、一戸町の冬は、四季をより濃く感じるこゝが出来ると思いました。商店に行ったときの人の優しさや、大きな鹿、夜に見る星空、どれも地元にいるときには気付かなかつた、地球の素晴らしさだと思います。今後の目標は隊員や地域の人たちから聞いた一戸町のいいところを巡って、新たな目線で情報を発信したり、ほかの地域の人が振り向いてくれるような町づくりに貢献することです！



▲ 児童の学習内容を確認し、スタンプを押す小林さん

第3回



# いちのへ スタンプラリーで ごはん堂



昨年9月よりスタートした「スタンプラリーでごはん堂」。  
これまで応募数は合わせて、なんと約1,300件の応募がありました！  
この度、ついに最後の抽選日を迎えます！



日時

2月16日  
12:00-13:00

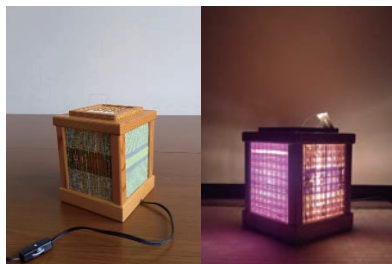
会場

「いちのへごはん堂」▶  
Facebook ページにてLIVE配信

※見逃した人も Facebook ページにて過去のライブ配信が見れます！

1等

織姫行灯



2等

鳥越竹細工  
手提げ



3等

マンダ織りスマホ入れ  
コースター×3枚



4等

いちのへ商品券  
500円分



お問い合わせは [一戸町地域おこし協力隊 大平直人 ☎ 33-2111 内線 265 (商工観光課内)]

## 編集後記

寒波到来からたびたび雪も降り積もるようになりましたね。埼玉に住んでいたころは「雪かき」の習慣がほぼ無く、見よう見まねで動いてみたり、風呂場が凍結してシャワーが凍破するなど、すっかり北国の洗礼を受けました(笑)  
3月末に2人の協力隊員が卒業を控えることになりましたが、3人の新隊員が増えたこともあり、今後の活動の幅が広がる予感が出て、個人的にとっても楽しみに思っています。

地域おこし協力隊 渡辺 達也

## YouTube チャンネル更新中！



地域おこし協力隊の YouTube チャンネルでは、今まで「いちのへごはん堂」の抽選会で公開したお店の紹介も動画配信しています！ぜひ、ご覧ください！